

二十二年  
度

# 補正予算

九月十四日～十五日の日程で開催された第三回定例会では、一般会計及び特別会計・企業会計の補正が提案され、議会はこれを原案通り可決しました。

## 一般会計 1億2,301万4千円の追加

### 主な内容

- グループホームスプリンクラー等  
整備事業補助金 323万1千円
  - ヒブワクチン接種補助金 179万7千円
  - 新型インフルエンザワクチン接種補助金 312万4千円
  - 水道整備に係る出資金 8,300万円
  - 社会福祉施設整備 553万1千円
  - 有害鳥獣駆除事業 416万2千円
  - 緊急雇用創出推進事業 407万円
  - 町道補修工事 2,200万円
  - 防雪柵設置事業 700万円
- 特別会計**
- 下水道事業 1,665万円の減額
  - 老人保健事業 90万7千円の追加
  - 介護保険事業 845万円の追加
- 企業会計**

二十二年度上水道事業会計は、配水管布設替え工事費として8,300万円を追加しました。

## 標茶町過疎地域自立促進市町村計画の策定

本町の発展に欠くべからざる制度で、過疎債の活用が認められる基になるのがこの市町村計画で、先の国会で六年間の延長が決定し、平成二十二年から二十七年の計画を新たに策定したものです。

### 主な内容

- 産業の振興
- 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進
- 生活環境の整備
- 高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進
- 医療の確保
- 教育の振興
- 地域文化の振興等
- 集落の整備
- その他地域の自立促進に関し必要な事項

## 意見書

### 意見書 第六号

#### 道路の整備に関する意見書

高規格幹線道路ネットワークの早期形成は、圏域間の交流と道民の命に関わる救急搬送や災害対応といった安全で安心な生活を確保する上で重要です。

平成二十三年から段階的に実施するとされる一括交付金の制度設計には、道路整備に関する課題に対応できるように予算額を確保することを要望するものです。

### 意見書 第七号

#### 森林・林業政策の早急かつ確実な推進に関する意見書

森林に対する期待は、地球温暖化の防止、国土の保全や水源のかん養はもとより、生物多様性の保全、低炭素社会づくり、木材利用の拡大に対する期待も増大しています。

公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の制定を踏まえ、木材利用の促進、木質バイオマス利用など国産材の利用を拡大することを実現するように要望するものです。

### 意見書 第八号

#### B型肝炎問題の早期全面解決を求める意見書

B型肝炎全面解決を求めて道内のB型肝炎患者は提訴していたが、本年三月札幌地方裁判所は和解勧告を行い、国は勧告を受け入れる方針を決定しました。

国は早期に和解勧告を受け入れB型肝炎訴訟を全面的に解決する方向に姿勢を転換し和解を実現するよう要望するものです。

